

## 学長告辞

2022年度入学式にあたり、青森市長 小野寺 晃彦 様をはじめ、各位の御臨席を仰ぎ、式を挙げていただけますことは、私ども青森公立大学教職員一同にとりまして、この上ない喜びでございます。厚く御礼申し上げます。

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

また、動画配信を御視聴されている御父母の皆さまには、心よりお喜び申し上げます。

本学は、1993年に経営経済学部経営経済学科を有する大学として開学し、2006年には、経営経済学部のもと、経営学科、経済学科、地域みらい学科の1学部3学科体制へと改編、2007年には、大学院修士課程を区分制博士課程に改編し、経営経済分野では、北東北・道南地域で唯一、博士号を授与できる大学となりました。また2009年には教職課程を設置するなど、常に改革を進めて参りました。

今年は開学30年目にあたり、皆さんは第30期生となります。

さて、皆さんは大学正面のテラスに立つブロンズ像を御覧になったでしょうか。『自由へと旅する詩人』と名づけられたこの像は、ポーランドの国民的詩人アダム・ミキエヴィッチが、希望を求めて空高く手を伸ばし、自由を求めて歩みだそうとする姿を表現したといわれています。この像は、本学で学び研鑽を積む若者の、大いなる夢と希望を象徴するものです。新入生の皆さん、希望の持てる自由な社会を歩んでいけるよう、これから本学でしっかりと励んでください。

大学で学ぶためには多くの努力が必要であり、周りの多くの人々の協力無くしては、目的を達成することは困難です。現代社会においては、自然災害、感染症、武力衝突など、様々な困難が立ちまわっています。困難を克服するためには、私たちは自らが考え、周りの人と議論し、意見が対立するときには、それを乗り越えられるような、新たな考えを皆で創り出していかなければなりません。

皆さんには、そのようなことができる力をしっかりと身につけていただきたいと思います。

最後になりますが、本学は教育に責任を持つ大学として、感染対策を徹底し、コロナ渦においても、教育の質を保証する対面授業を継続して参りました。

新入生の皆さんにおかれましても、基本的な感染対策を徹底し、青森公立大学での学生生活が有意義なものになさるよう祈念申し上げ、2022年度入学式における学長告辞といたします。

令和4年4月5日

青森公立大学 学長 香取 薫